

2025 年 2 月 28 日

【XCR Sprint Cup HOKKAIDO】 スノーステージで競われた XCR スプリントカップ北海道を映像でご紹介!!

2025 年シーズンの開幕を告げる「XCR スプリントカップ北海道」の第 1 戦（2 月 2 日）、第 2 戦（2 月 16 日）が開催されました。このシリーズはドライバーとコ・ドライバーの 2 人が乗車して競い合うラリーの一種ですが、いわゆる“クロカン 4WD”をはじめとした SUV を対象として、北海道各地を転戦する全 6 戦で競われています。

一般的なラリーと同じ、クロードコースや林道に設けられた SS(スペシャルステージ)を舞台に、ドライバーとコ・ドライバーのコンビが大柄な車体を駆り、迫力のある走りでタイムアタックを繰り返します。

2025 年の序盤の 2 戦は北国ならではのスノー路面という特別なコンディションの中、クロードコースの新千歳モーターランドと林道に設けた SS を走りました。

クラスはエンジン排気量などで XC-1 から XC-3 までの 3 クラスを設定、第 1 戦は全 10 台、第 2 戦は全 9 台が参戦した中で、2022 年からトヨタ・ハイラックスを駆って 3 年連続でシリーズチャンピオンを獲得している XC-2 クラスの番場彬選手は、第 1 戦を梅本まどか選手、第 2 戦を藤田めぐみ選手とのコンビで制し、XC-1 クラスの惣田政樹選手/猿川仁選手組と共に、ヨコハマタイヤユーザーが 2 クラスで連勝、シリーズ連覇へ向けてその足元を支えた iceGUARD SUV G075 の性能の高さを証明しました。

タイから参戦した 2024 アジアクロスカントリーラリーチャンピオンの走りも収めた第 1 戦のダイジェスト動画を是非ご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=xncD9fmL9IE>

シリーズはここから少し長いインターバルに入り、第 3 戦は 7 月 4 日から 6 日に開催されます。こちらは全日本ラリー選手権と併催され、SS の距離も長い、スケールの大きなグラベル(未舗装路)ラリーとなります。GEOLANDAR が勝利を支える XCR スプリントカップ北海道、北の大地で繰り広げられるダイナミックな戦いに引き続きご注目ください。



XC-2 クラス 1 位 CUSCO YH ジオランダー-HILUX



XC-2 クラス 1 位 番場彬選手/梅本まどか選手



XC-1 クラス 1 位 ジョランダ-プラットレーV・SF ランクル



XC-2 クラス 2 位 TOYOTA HILUX FAST FORWARD